

ボーリング柱状図

調査名 第二種漁港 豊島漁港 漁港海岸保全施設整備事業に伴う業務委託

ボーリングNo. 51322614003

事業・工事名

シートNo. 3

ボーリング名	No.3	調査位置	呉市豊浜町大浜	北緯	34° 10' 33.6032"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			調査期間	平成27年12月12日～平成27年12月13日
調査業者名	主任技師		現代代理人	コピア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	CDL 1.65m	角	180° 上 下 0°	方	0°北 270°西 90°東 180°南
総掘進長	8.00m	度	0°	向	0°
使用機種	試錐機	東邦D2G-58		ハンマー	半自動型
	エンジン	ヤンマー-NS-130		ポンプ	東洋BP1

標尺	層高	厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	粒度試験による土質区分	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室掘	
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量	N値				
1					礫混じり砂	暗茶褐	中ぐら	中ぐら	砂は中～粗砂主体 径5以下cmの礫を30～50%混入する Gl=1.8m～2.0m間、玉石		1.15	4	3	4	11	11		
2	-0.35	2.00	2.00		砂礫	暗茶褐	中ぐら	中ぐら	径7cm以下の角礫～亜角礫を主体とする マトリックスは粘土質砂状を呈す		1.46	4	5	3	12	12		
3	-1.35	1.00	3.00		礫混り粘土質砂	暗茶褐	中ぐら	中ぐら	崖堆積物 径3cm以下の角礫～亜角礫を30～40%混入する 砂は細～中砂主体 部分的に礫を多く混入する		2.15	13	17	15	45	45		
4					泥質岩	茶褐			泥質岩の風化土 軟弱であり、角礫状を主体として 採取される 採取した試料は指圧により崩せる 部分的に固結粘土状を呈す 岩級区分：DH		2.45	10	13	16	39	39		
5	-3.35	2.00	5.00								3.15	14	21	15	50	50		
6											3.45	20	13	17	29	29		
7											4.15	18	26	6	50	50		
8	-6.35	3.00	8.00								4.45	20	13	17	29	29		
9											5.15	35	15	4	50	50		
10											5.40	4						
11											6.15							
12											6.37							
13											7.15							
											7.44							
											8.15							
											8.29							